

「サシバに学ぶ ～ サシバはなぜ市貝町を選んだのか」

開催日時 平成23年2月20日(日) 13:30～15:30

会場 市貝町町民ホール(市貝町 上根)

参加費 無料

開催主旨

NHKの「ダーウィンが来た!」では、市貝町で繁殖する猛禽類「サシバ」とそれを観察する小貝南小児童の生き生きとした様子が放送されました。

市貝町にあたりまえにある丘陵と谷津田の環境が、この町を世界有数の「サシバ」の繁殖地に行っているとのこと。

なぜ、ここに「サシバ」が集まってくるのか、ここでどんな暮らしをしているのか、「サシバ」と共生する私たちは、ふるさと市貝を知るために、まだ多くのことを学ぶ必要がありそうです。

そして「サシバ」を取り巻く市貝の環境を知ることは、市貝町の新たな魅力を発見することにつながるのでは?と考え、今回の学習会を企画しました。

学習会では、猛禽類の専門家と、実際にサシバを観察した小貝南小の子どもたちから、市貝町の象徴とも言えるサシバについて学びながら、地域振興へつなげる可能性についても考えていきます。

内容(タイムスケジュール)

13:30 開会・司会進行:市貝町農林商工課長 神野正明)

挨拶・開催主旨説明:市貝町長 入野正明

13:40～14:00 映像の視聴「市貝町の里山とサシバ」

14:00～14:30 講演「サシバに学ぶ～サシバはなぜ市貝町を選んだのか」

遠藤孝一(NPO法人・オオタカ保護基金代表)

14:30～14:50 観察学習報告(小貝南小学校・小滝教頭先生と児童)

14:50～15:00 ～休憩～

15:00～15:30 意見交換会

入野正明 市貝町長

遠藤孝一 オオタカ保護基金代表

小森瑞男 栃木県自然環境調査調査員

伊村 務 栃木県農政部経営技術課

15:30 閉会

○会場内展示

- ・観察学習成果展示 小貝南小サシバ観察日記
- ・サシバ紹介パネル展示

主催:市貝町、オオタカ保護基金

問合せ:市貝町農林商工課 0285-68-1116